

保健部

保健部では、めざす学校像及び学校保健安全法に基づき学校保健計画を策定し、健康教育を中心に校内運営を行っています。目標は、『「命の大切さ」を伝えることを目標とした健康教育に取り組み、自己の健康管理能力を高めると共に、人間としての在り方生き方についての自覚を深められるように指導する。』です。

具体的には、次のような取り組みを行っています。

(1) 保健講演会

1年次生は「いのちの教育」、2年次生は「喫煙防止教育」、3年次生は「虐待防止教育」をテーマに講師の先生にお話しいただいています。保健部と年次団で協力し集団指導の定着を図っています。

(2) AED講習会

対象を1・2年次の運動部員と教職員、保護者とし、原則クラブ活動が活発になる夏休み前に行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策として、3密を避けるために4回に分けて実施しました。外部講師の先生に来ていただき、いざという時にAEDの使用を含めた心肺蘇生法が実施できるよう毎年講習会を行っています。



(3) エピペン講習会

教職員を対象にアレルギー生徒の対応について、情報共有するとともに、エピペンの使用方法について確認しています。

(4) 学校保健委員会

生徒の健康管理等について、学校3師、教職

員、保護者、地域の関係者、生徒保健委員が連携を図り、毎年2回開催しています。

(5) 生徒保健委員会の指導

各クラス2名の保健委員で構成し、委員長・副委員長を含めた実行委員で委員会活動を企画し進めています。

毎年テーマを決めて、研究発表に向けて活動しています。継続した活動は、校内外で認められ主体的な活動へと変わりつつあります。平成19年度から大阪府立学校保健研究発表大会に連続出場し、平成29・30年度と令和元年度は、司会も本校の生徒が担当しました。平成28年度から貝高フェスタにも出場し、全校生徒へ情報発信を行っています。また、平成30年度から校内の手洗い場に花を飾ったり、使い捨てコンタクトの空容器の回収活動を行ったりしています。

平成29年度、これまでの健康教育の推進に対して、(財)日本学校保健会より優秀校として表彰していただきました。



令和2年度、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保健部では生徒の感染症予防の指導、健康観察や学校保健計画の再検討をしました。本感染症に対して生徒が正しく理解し、感染のリスクを避ける行動がとれるよう、感染症対策をしつつ「新しい生活様式」に沿った健康教育、保健指導も加えた取り組みを進め、これからも健康教育の充実を図ってまいります。